

令和三年度 一般入学試験問題 (国語総合「現代文のみ」)

受験番号

氏名

◎次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

「ともだち」というと、私が思い出すのは、小学校一年生の時に会ったA君です。出会いは、a グキテキではありませんでした。

私の家族は、小学校に入る前に、家を建てて引っ越したのですが、A君は、① そのあと、数か月して、となりにb シンチクの家を建て、引っ越して来ました。

となりであるのに、小学校は違ったのですが、学年が同じだったので、よく遊ぶようになりました。

当時は、家がとなりだし、たまたま苗字も同じなので、c シンミツになったと思いましたが、反対側のとなりに、少し年上の男の子がいて、数回遊んだのですが、反対側のとなりの、元からあった家の子とは、② その後は、遊ぶことはありませんでした。

A君とは、中学と高校がいつしよだったのですが、同じ学校に行こうと相談したわけではありません。

A君の友人であったB君とは、A君のところに遊びに来ていたので小学生時代に知り合い、中学校は三人ともいつしよだったのですが、B君は別の高校に行きました。それでも、B君とは、より気が合いました。中学時代の友人が、私にとっては一番心に残っています。

それはともかく、A君のことを思うと、「ともだち」というものは不思議なものだと思ってしまう。

B君とは、音楽やゲームのことで気が合い、それぞれ大学生になって、別々の町で暮

らすようになってからも、時々遊びに来てくれていたし、中学生の時、「もっと早く出会ってればよかったな。」と話をしたこともありました。

それに対して、A君とは、③そのようなことを話したこともなく、何度か私が意地悪をしたりして、④「ともたち」であるのに、非常に仲がいいわけではなかったとずっと思っていたのです。

それでも、A君は、マンガを描くのが得意で、それに対しては、eソングの念をいただいていたし、⑤二人とも、文学関係や音楽関係のことには、fギョウミがあり、中学三年の頃から、A君に詩を作ってもらい、私が曲を作り、二人で歌い、録音したりすることが、何年かつづいたし、高校に入ってから、もう一人、文学に興味のある友人を加えて、手書きのgドクジン誌を作ったこともありました。

仲がよかったのは、A君かB君かと聞かれたら、それはB君と、当時も今でも私は答えます。

けれども、A君とは、単に家がとなりだったから「ともたち」になったというだけのものではない⑥つながりを感じるのです。

A君は、小学生の時から成績もよく、ロジックもわりとあり、クラスの代表の委員をしたり、児童会・生徒会の役員をまかされたり、高校時代には学校全体のiオウエン団長にもjニンメイされるなど、たいへんkカツヤクしていました。成績は少したけ私のほうが上でしたが、巧みにマンガを描き、話も上手で人気があったA君に、私は少し⑦敬遠していたのかもしれない。

だから、先にも書いたように、時々、自分でも理由のわからない⑧理不辰が意地悪を何度かしてしまったのかもしれないと、今になってみると思うのです。

それでも、A君は、ひどく怒ることなく仲良くしてくれたりさえ、中学からは、作詞をしてくれて、曲をlシテキに録音したりしたのです。

それぞれ仕事をするようになると、さすがにお互いに忙しくなり、A君ともB君ともほとんど会うことはなくなりました。

B君は、数回会いに来てくれて、年賀状もほぼ毎年出し続けました。B君は、卒業以来ずっと教師で、定年まで勤めあげました。

A君は、好きだった演劇の道に進み、連絡も途絶えたのですが、一度だけ電話してき

たことがありました。ほとんど無名の役者なのですが、何かのことで、比較的目立つところに名前が出たことがあったのです。私も⑨うれしくて、一度会おうということになったのですが、現在のように、SNSが発達する前のことだったので、それっきりになってしまいました。

話をしたり、囲碁・将棋をしたりするのは、正直に言って、B君のほうが楽しかったです。

けれども、小説のようなものをそれぞれ書いて⑩懸案し合ったり、詩を作って意見が合わなかったもしながら曲を仕上げていたりなど、⑪他の人とはできない創造的なことをいろいろしたというのは、A君とのほうがはるかに多いのです。

今となってみると、どちらが大切だったかとは言えないと思います。よく気が合って話をしたり遊んだりしたB君も大切な存在だったし、多少気が合わないところがあっても、いろいろともに作り上げたA君も欠かせない存在だったことには変わりないと確かに思えるのです。

問一 傍線 a ~ 1 のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 傍線 ① 「その」が指す内容を過不足なく答えなさい。

問三 傍線 ② 「その」が指す内容を簡潔に答えなさい。

問四 傍線 ③ 「その」が指す内容を簡潔に答えなさい。

問五 傍線 ④ 『ともだち』であるのに、非常に仲がいいわけではなかった」と書いた

筆者の気持ちにもっとも近い内容を、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア B君との方の仲がよかったことを自分で認めたくなかった。

イ A君とは、単に家がとなりだったということで親しくなったと思い込んでいた。

ウ A君とは創造的なことで意見も戦わせるような仲だった。

エ A君の長所短所を理解した上で、すべては、受け入れられなかったため。

問六 傍線⑤「二人」は誰と誰か。次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 筆者とA君

イ 筆者とB君

ウ A君とB君

エ 特定の人物ではなく抽象的な概念

問七 傍線⑥「つながり」に込めた筆者の気持ちにもっとも近いものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 居心地のよい相手ではないが、人生で出会う必要があった仲。

イ もたれあった、いわゆる「共依存」の関係に近い仲。

ウ 世間一般の仲のよさの範疇では捉えられない仲。

エ 深いところで共感し合えるような仲。

問八 傍線⑦「敬遠」は、文脈上、誤りです。もっともふさわしい言葉を、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 誤解

イ 謙遜

ウ 恐悦

エ 嫉妬

4

問九 傍線⑧「理不尽な意地悪」の意味にもっとも近いものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 目をそむけたくくなるような、きわめて悪質な意地悪。

イ A君にとってみると、なぜされたか意味不明な意地悪。

ウ 理屈をつけようと思えば、その理屈が成立する意地悪。

エ 筆者がA君に対して、逆恨みして、してしまった意地悪。

問十 傍線⑨「うれしくて」と書いた筆者の気持ちにもっとも近いものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア かつての複雑な感情を超えて、活躍していることを応援したい。

イ A君があまり有名ではないことに対して、安心感を覚えた。

ウ 以前の自分のレベルの低さを素直に認めることができた。

エ それぞれ大人になって、以前のごことが懐かしく思えるようになった。

問十一 傍線⑩「懸案」は、文脈上、誤りです。もつともふさわしい言葉を、次のア～

エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 策定 イ 批評 ウ 競合 エ 研鑽

問十二 傍線⑪「他の人とはできない創造的なことをいろいろした」と書いた筆者の

気持ちにもつとも近いものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 人生において、文学や音楽などの芸術は欠かせないものである。

イ 意見の相違を認め合うことも、人生においては必要なことである。

ウ いっしょにいて楽しいということだけが、「ともたち」の条件ではない。

エ ただ遊ぶだけの仲というのは、むなしなものである。

問十三 この文章で、筆者が、親友や友人という言葉を使わず、「ともたち」と書いた

理由にもつとも近いものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 親友・友人という言葉は、世の中にあまりに氾濫していて、軽々しく使うべきでないと考えているため。

イ 小学生の頃から仲がよかった相手に対して、使うのが気恥ずかしい言葉であるため。

ウ B君は親友と言えるが、A君に対しては、親友・友人と言うには、自分の気持ちが追い付かなかったため。

エ 人生においては、単に仲がよい、好きだということよりも、もつと大切なことがあると考えているため。

令和3年 静岡済生会看護専門学校 一般入学試験 問題用紙

試験科目	受験番号	氏名
数学 I ・ A		

【注意事項】

- ・ 解答は、別紙の解答用紙に記入してください。
- ・ 計算用紙を利用することができます。ただし計算用紙も回収します。

I. 次の設問に答えなさい。

(1) 以下の式を因数分解しなさい。

$$2x^3 + 3x^2 + x$$

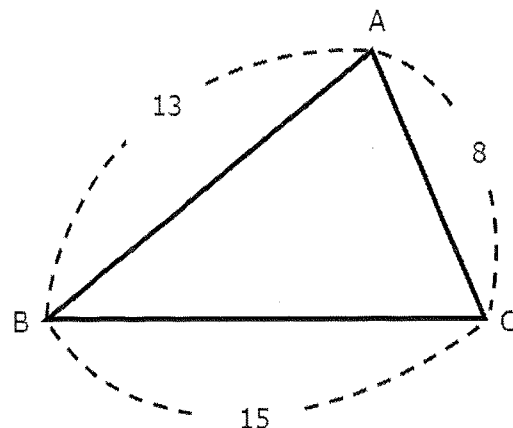
(2) 以下の式を簡単にしなさい。

$$(1 + \sqrt{6} + \sqrt{5})(1 - \sqrt{6} + \sqrt{5})$$

(3) 8%の食塩水と 16%の食塩水を混ぜて、9%以上 10%以下の食塩水を 500g 作るには、

16%の食塩水を少なくとも何g 必要とするか求めなさい。

(4) 右の△ABCにおいて $\sin \angle B$ の値を求めなさい。



(5) 以下の2次方程式の少なくとも一方が実数解を持つような定数 m の値の範囲を求めなさい。

$$x^2 + x + m = 0 \quad x^2 + mx + 1 = 0$$

II. 次の設問に答えなさい。

(1) 以下の2進数を10進数で示しなさい。

$$100100_{(2)}$$

(2) 箱の中に白いカード3枚と赤いカード6枚が入っている。この箱の中から1枚取り出し、色を確認した後、取り出したカードを箱の中にもどすことを6回続けて行うとき、6回目に2度目の白いカードを取り出す確率を既約分数で求めなさい。

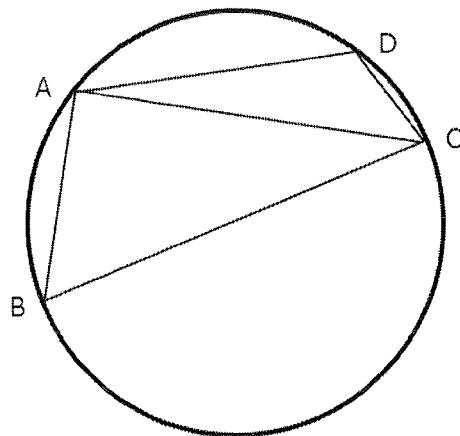
(3) 以下の方程式の整数解をすべて求めなさい。ただし、整数 a , b は、 $0 \leq a \leq 50$, $0 \leq b \leq 50$ とする。

$$19a - 8b = 1$$

(4) 整数288の正の約数は全部で何通りあるか求めなさい。

(5) 右の図において、線分 BC は円の直径であり、

$\angle ADC$ が 118° であるとき、 $\angle ACB$ を求めなさい。



(※) 問題の一部に誤植がありましたので、当該部分を修正しております。

受験番号

氏名

I. 次の英文を読んで、設問に答えなさい。

If anyone asks chef Marcus Samuelsson what African food tastes like, he has the answer: Have you ever had barbecue? Rice? Coffee?

“All of that food comes from Africa, has its roots in Africa,” says Samuelsson. “Everyone has had African American dishes, whether they 1. _____ it or not.”

Samuelsson is chef at the famous Red Rooster restaurant in New York City’s Harlem. He is hoping to educate Americans and help Black chefs in a new book. It is 2. _____ *The Rise: Black Cooks and the Soul of American Food*.

The book is a mix of stories and food, from fish to tea. It has 150 3. _____ and includes the life stories of 26 Black chefs, writers and activists. The recipes celebrate Black cooking in the 4. _____ of American food. It also examines where modern Black chefs are going next with their food.

“When I look at American food and I look at the Black experience, we’ve done so much, but almost got erased,” said Samuelsson. “There’s never been a 5. _____ time to tell those stories,” he added.

Samuelsson compares the food in the book to popular music. He looks at New Orleans and hears jazz from the influence of France, Haiti, Africa and Spain. Black food is no 6. _____.

“Our pasts are so unique and it’s so 7. _____ to tell,” says Samuelsson. He notes that many cookbooks celebrate European and Asian foods, but 8. _____ describe Black dishes. Americans know more about cheese products from 9. _____ than the cheese of Ethiopia.

“This is America’s past. So, for me, as much as we learn about Japan, as much as we learn about Italy and Spain and so on, wouldn’t it be great to learn about our own food? This is 10. _____’s food,” he says.

(Adapted from: VOA Learning English. Chef Marcus Samuelsson celebrates Black food. November 8, 2020.)

設問 1 下線部 1～10 に入れるのに最も適切な語を次の語群から選び記号で答えなさい。

- | | | | | |
|-------------|-----------|------------|--------------|----------|
| ア. America | イ. better | ウ. called | エ. different | オ. eat |
| サ. Ethiopia | シ. few | ス. history | セ. important | ソ. Italy |
| ナ. know | ニ. most | ヌ. names | ネ. recipes | ノ. White |

